

第 19 回 ESI Symposium (ハイブリッド開催)

「分散エネルギー資源 (DER) 活用ノウハウの共有知化」

主催：東京大学生産技術研究所

エネルギーシステムインテグレーション社会連携研究部門 (ESI)

共催：東京大学先端電力エネルギー・環境技術教育研究アライアンス (APET)

東京大学エネルギー・資源フロンティアセンター (FRCER)

東京大学生産技術研究所 持続型材料エネルギーインテグレーション研究センター

日時：2024 年 2 月 8 日 (木) 14:00 - 17:10 (OPEN は 13:30)

場所：(リアル会場) 東京大学生産技術研究所 A n 棟 2 階コンベンションホール
東京都目黒区駒場 4-6-1

(オンライン会場) Zoom

趣旨

再生可能エネルギーの大量導入を可能とするため、定置型蓄電池や電気自動車 EV など分散エネルギー資源 (DER) の活用が言われて久しい。その実現に向け、震災前から多くの実証事業などが行われ、DER 活用の効果は確認されているが、同時に、DER をネット接続する際に発生する多大な手間や、標準化されているとされている通信プロトコルが想定どおり使用できないなどの問題が頻繁に指摘され、結果として未だ DER を活用したエネルギーサービスは商用レベルに至っていないのが実情である。

本シンポジウムは、上記のような課題を明確化するとともに、このような負の共通課題 (Common Pain) の解決策を関係者の“共有知”として、再生可能エネルギーの大量導入を可能とする多様なエネルギーサービスのサービス間競争が極力速やかに開始されるよう、その環境整備に向けた方策等について有識者・実務者にご講演頂くものである。

■プログラム（講演タイトルと講演者並びに講演順は変更されることがあります。）

14:00 開会

14:00～14:05 開会挨拶 東京大学生産技術研究所 教授 岩船 由美子

14:05～14:15 講演「DER 活用ノウハウの共有知化」（10分）

東京大学生産技術研究所 特任准教授 馬場 博幸

14:15～14:35 講演「DER 活用におけるマルチ lemma」（20分・オンライン参加）

東京大学新領域創成科学研究科 教授 馬場 旬平

14:35～15:15 講演「DER 活用の系譜と今後の展望 DER の“sein”と“sollen”」（40分）

早稲田大学 スマート社会技術融合研究機構・研究院 教授 石井 英雄

15:15～15:35 講演「DER 活用ノウハウ共有知化促進のために 法的観点からの検討」（20分）

弁護士（電力・ガス取引監視等委員会 前委員長代理） 稲垣 隆一

15:35～16:05 （ネットワーキングタイム／休憩）（30分）

@ホワイエ

～会場ではコーヒーをご用意いたします～

16:05～16:35 講演「分散型エネルギー資源の接続の現状と課題」（30分）

EX4Energy 株式会社 代表取締役社長 伊藤 剛

16:35～17:05 講演「シェアでんきによる低圧分散電源活用に向けて」（30分）

株式会社シェアリングエネルギー 代表取締役社長 上村 一行

17:05 閉会挨拶 東京大学生産技術研究所 特任教授 荻本 和彦

17:10 名刺交換（会場前ホワイエにて 20分程度）

■参加費：無料

■申込方法：以下の HP よりお申込みください。（要事前登録）

<https://www.esisyab.iis.u-tokyo.ac.jp/symposium/20240208/sympo20240208.html>

※申込締切 定員に達した時点、または、2024年2月2日(金) 正午

※当日申込の受付予定はありません。

■お問い合わせ：東京大学 生産技術研究所 ESI 社会連携研究部門 事務局

E-mail : esi@iis.u-tokyo.ac.jp